

平成24年度 決算報告書

国立大学法人福岡教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,482	3,369	△ 113	(注1)
施設整備費補助金	387	396	9	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	27	27	0	
自己収入	1,864	1,853	△ 11	
授業料及入学金検定料収入	1,771	1,771	0	
雑収入	93	82	△ 11	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	88	83	△ 5	(注4)
目的積立金取崩	0	139	139	(注5)
計	5,848	5,867	19	
支出				
業務費	5,346	5,143	△ 203	
教育研究経費	5,346	5,143	△ 203	(注6)
施設整備費	414	423	9	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	88	81	△ 7	(注8)
計	5,848	5,647	△ 201	
収入-支出	0	220	220	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金の決算額については、前年度よりの繰越金15百万円及び補正予算で措置された100百万円を含んでおります。また、給与改定臨時特例法影響額△228百万円を含んでおります。このため、予算額に比して決算額が113百万円少額となっております。

(注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していなかった補正予算等が交付されたことにより、予算額に比して決算額が9百万円多額となっております。

(注3) 雑収入については、講習料等が減少したことにより、予算額に比して決算額が11百万円少額となっております。

(注4) 産学連携等研究収入および寄附金収入については、受託事業の受入額の減少等の理由により、予算額に比して決算額が5百万円少額となっております。

(注5) 目的積立金取崩については、教育研究環境整備工事に対して取崩を行ったことにより、予算額に比して決算額が139百万円多額となっております。

(注6) 教育研究経費については、給与減額支給措置、退職手当の支給水準の引き下げ及び教育研究環境の充実を目指し、教育研究環境整備等の必要経費の捻出を目的として経費の節減に努めた等の理由により、予算額に比して決算額が203百万円少額となっております。

(注7) 施設整備費については、注2に示した理由により、予算額に比して決算額が9百万円多額となっております。

(注8) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、注4で示した理由等により、予算額に比して決算額が7百万円少額となっております。